

成績不振学生等の対応について

本学では学年主任・副主任制度を設けており、学生の生活や精神面のサポートをしています。

学年主任・副主任は、教務課・学生課や歯科医学教育開発センターと連携し、成績や学修進度、学修態度を把握しながら、早期の段階で成績不振となっている学生を把握し、学修意欲の回復や問題解決に向けた指導を行っております。

◆成績不振学生等の基準

- ・前年度留年者
- ・年度中の学内試験（定期試験、総合学力試験）において本学の GPA 進級基準に到達していない学生
- ・各講義実習の出席時間が 8 割を満たしていない学生
- ・他、学年主任副主任等が認めた学生

◆成績不振学生等への指導

本学では、毎年 6 月に全学年保護者を対象とした修学指導方針説明会を実施し、修学に関する基本方針の説明を行っています。また、上記基準に該当する保護者を対象に、毎年 6 月と 11 月には大学が主催する「修学指導関係者・父兄個別相談会」を開催し、今後の修学方針について検討し、三者で共有します。

なお、成績不振学生や該当学生へ指導した内容については、学年主任・副主任が学務担当副学長や関係各所に随時報告を行い、大学全体で学生のサポートに努めています。